

平成26年度 にいがた安心ささえ愛活動支援事業一覧

区	事業分類	事業名	団体名	助成額(円)	H25採択	H24採択	事業目的	事業内容
北区 (2団体)	地域・日常型	ささえあう豊かな地域づくり	傾聴サロン「にこっと」	200,000	○		傾聴講座で学ぶことで、地域に傾聴のスキルを学んだ人が増えることにより、地域の人々が日頃のもやもややストレスなどの悩みを傾聴してもらえる機会ができ、心の元気を取り戻すことができ、虐待防止、いじめ防止、自殺予防につなげることを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・専門講師により、傾聴のスキルを学ぶ。 ・講師による講演とロールプレイング ・傾聴の実技実習 ・虐待防止研修 ・傾聴活動
	地域・日常型	ネットワーキング・カフェ	ネットワーキング・カフェ	200,000			<ul style="list-style-type: none"> ・北区内の地域福祉関係者(障がい福祉・高齢福祉・児童福祉・医療機関等)が互いに協力し「顔の見える関係＝ネットワーク」を構築する。 ・地域福祉関係者が抱えるさまざまな地域課題を共有する。 ・知識及び資質の向上に繋がる講演等により、地域福祉全体の充実をはかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・11月に「ネットワーキング・カフェ」を開催 ・基調講演(北区長、社会福祉協議会、医療福祉大)予定 ・グループワーク(北区社会福祉専門員) ・障がい者施設の就労者によるカフェの運営体験 講演会にむけての有志実行委員による委員会の開催 ・会議開催 年5回有志委員による研修会の開催 ・地域課題・福祉分野における社会情勢等情報共有
小計			2	400,000				
東区 (4団体)		うーぱーるーぱー工作室(障害児・者の造形活動支援事業)	うーぱーるーぱー工作室	200,000			講師と地域住民ボランティアとの協働により、障害児・者に造形活動の場を提供し、その作品を発表する場を設けることで、当事者には生きがいを生み出し、地域住民には障害児・者への理解を深める。	<ul style="list-style-type: none"> ○障害児・者の自己表現の場としての工作室開催 ○作品展への出品や作品展の開催 ○地域住民へのボランティア呼びかけやブログ作成
		アートキャンプ新潟	アートキャンプ新潟協議会	200,000			障害児・者のアートを通して、障害者理解を図るとともに、アート活動が障害児・者の生きがいや生業になるよう努める。また、アート教室を開催し、障害児・者をアーティストとして育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ○アートギャラリーの開設 ○アート教室の開催
		コモド・ママの小さな音楽会	コモド・ママ	100,000			ゼロ歳から気軽に音楽会に来てもらい、生の音楽に触れ、子どもの五感を刺激し、想像力と創造力を育む。親子でリトミックを体験し、社会性・協調性を身につける。日頃、孤独な育児をしている人にも外出の機会を作り、親同士の交流を深め、情報交換の場を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> ○音楽会の開催 ・ヴァイオリンとピアノの生演奏、絵本の読み聞かせとのコラボレーション ・親子でのリトミック体験 ・手遊び(おもちゃ製作)
		"防災カフェ" in 東区	わいわい夢工房"防災カフェ"プロジェクト	200,000			防災・減災を女性の視点で自分自身で考える場を作り、安心・安全な地域に自分たちでしていく意識を高める。	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な話題として防災について語る「防災カフェ」の開催 ○知識の普及のための研修会を実施
小計			4	700,000				
中央区 (1団体)	審査会開催前のため記載なし(申請2団体)							
	小計			2	0			

平成26年度 にいがた安心ささえ愛活動支援事業一覧

平成26年7月1日現在

区	事業分類	事業名	団体名	助成額(円)	H25採択	H24採択	事業目的	事業内容
江南区 (2団体)	自治会・日常型	59区ささえ愛推進事業	亀田59区中島大月自治会	112,000	○	○	町内を巡回する防犯パトロールを行うとともに、独居老人等の安否確認を行うことで、地域防災力・防犯力の強化、地域福祉ネットワークづくりを図る。	自治会会員や一般ボランティアでパトロール隊を構成し、2人1組のペア2組で週1回日中及び夜間にパトロールを行う。
	地域・イベント型	ふれ愛餅つき大会	亀田西小学校区コミュニティ協議会	200,000	○		地域の特産を活かした餅つき大会を開催し、新たな地域福祉のネットワークの構築を図る。また、小学校PTAと協働することで多世代の交流と人材の発掘および人材育成を図る。	コミュニティ協議会や小学校PTA等で実行委員会を設置し、自治会、町内会及び小学校の協力で参加者およびボランティアスタッフを募集を図って、餅つき大会及び多世代交流事業(凧づくり、紙相撲、おりがみなど)を実施する。
小計			2	312,000				
秋葉区 (5団体)	コミュニティ・日常型	地域で見守る「緊急情報キット」配布事業	小合地域コミュニティ協議会	100,000	○	○	・緊急情報キットの正しい使い方とその指導を通して、緊急時に対応できる地域を育て、その活動を通して地域のつながりを強化する。 ・地域住民の「見守りマップ」を作成し、より安心・安全な小合地域を作る。	・緊急時に必要な連絡先と医療情報が迅速にわかる「緊急情報キット」を小合地区全世帯に配布(H24、25で配布済み)し、そのキットが正しく管理されているかを地域で管理し、必要な支援を行う。 ・地域の支え合いとして見守りマップを作成し、より安心な小合地域を目指す。
	コミュニティ・イベント型	あがうらファイブ健康づくり事業	阿賀浦コミュニティ協議会	200,000	○	○	・介護予防活動の一環として「ロコモ体操」及びラジオ体操を習慣化し、地域全体の健康増進と心身の健全を図る。 ・健康づくりと地域の連携のためのフロアカーリングの大会を実施。	・ロコモ体操—コミ協地域の5町内から参加者を募集し、「運動器」の強化と交流を図る。 ・ラジオ体操—第1・2体操を100日行い、達成者に認定証を発行しさらに挑戦してもらい体操の習慣化を図る。 ・フロアカーリング競技—地域の連携と健康づくりを兼ねて競技大会を実施。
	地域・イベント型	講演会の開催及び総合健康シンポジウムの開催	NPO法人健康寿命リビング・ウィル	200,000	○	○	・秋葉区の医療と福祉について関連する多くの団体、事業者に呼びかけ市民全体の健康長寿に関する認知度の向上を図る。	・昨年度講演会で実施したアンケートにより、認知症についての予防の講演会を実施。 ・総合健康シンポジウムの開催。 健康づくりに取り組んでいる各専門機関が連携することによって効果的な活動が展開できることを目指してシンポジウムを開催する。
	地域・日常型	秋葉区介護者のつどい	秋葉区介護者のつどい	200,000	○	○	・認知症状のある人を介護している家族が集い、介護の苦勞や悩みを話し合い、情報交換することによってストレス軽減や介護の孤立化や高齢者虐待を予防する。	・認知症特有の介護の大変さや苦惱などを、同じ介護者同士で話し合う機会を定期的(年間4回)に開催。 ・上記つどいの他に、3回程度の座談会を計画。
	地域・イベント型	支え合い軽トレッキングの会活動支援事業	支え合い軽トレッキングの会	170,000			・70歳以上の者同士互いに助け合いながらトレッキングをし、介護予防を実施する。 ・本会で得た知識等を、地域活動として普及させ地域全体の介護予防の一助とする。	・広く会員を募り月に2回程度のトレッキングを実施。併せて自然観察などを楽しみ、参加者の親睦を図る。 ・年に2～3回研修会を兼ねた懇親会を開催し、健康づくりなどの講演会を計画。 ・本会で得た知識などを、会員の地区活動(サロンなど)でも普及させる。
小計			5	870,000				

平成26年度 にいがた安心ささえ愛活動支援事業一覧

平成26年7月1日現在

区	事業分類	事業名	団体名	助成額(円)	H25採択	H24採択	事業目的	事業内容
南区 (4団体)	地域・日常型	南区ふれあい福祉マップ作成事業	南区ふれあい福祉マップ作成委員会	200,000	○		南区を障がい者が自由に安心して外出でき、意欲的に行動(活動)できるまちにするとともに、区内の商店・病院・学校・公共施設等に障がい者についての理解を深めてもらい、協力を得られるようにする。	調査(障がい者、保護者、ボランティアと一緒に障がい者の視点で)
	コミュニティ・イベント型	世代間交流事業	新飯田コミュニティ協議会	200,000	○		誰もができるエクササイズ(ピラティス)を通じて健康な体作りをする とともに、いろんな年齢層の人が定期的に同じ場所に集まり、同じ運動(ピラティス)や話し合い(グループトーク)をすることで、世代間の交流を促進し、地域の活性化に繋げる。	月2回、1回1時間30分程度の定期会を実施する。 (内容)・専門講師によるピラティスの講義 ・専門講師の指導の下でのピラティスの実施 ・グループトーク 年1、2回の拡大ピラティス実習会を実施する。
	コミュニティ・イベント型	地域活性化ボランティアプロジェクト	ボランティアサークル ふおうはあと	200,000			地域活動や地域の未来について、大人だけでなく子どもや若者が活動することで、自分たちの住みやすい地域、心地よい地域を考え、地域に参加していく基礎をつくり、意識を高める。小さい子からお年寄りまで一緒に参加することで、地域内でも連帯感が深まり、参加者にとっての居場所づくり、仲間づくりの一助とする。	年間8回程度、講師を招き、2時間ほどのワークショップを実施する。(以下の通り) ・アロマでハンドマッサージ ・絵本の読み聞かせ ・味噌作り ・クリスマス会 ・アクションシート、マインドマップを使って、地域の未来を考える ・地元野菜のクッキング 年2、3回地域のイベントなどでのボランティア活動を通して、学んだことを生かしていく。
	地域・イベント型	南区ふれあいやさしく手話講習会事業	白根手話サークルつばさ	148,000			手話(手話言語)を通して聴覚障がい者との交流を図りながら、聴覚障がい者の外出の促進・支援のための手話を学習する。	南区民を対象として、外部講師(聴覚障がい者)を招き初心手話の講習会を開催する。
小計			4	748,000				
西区 (3団体)	地域・日常型	地域共生 地域の居場所「うちの実家 分家てつ家」	地域に茶の間「うちの实家 分家てつ家」	200,000	○		お年寄りも障がい者も子どもも、一つ屋根の下に集い、生きがいや希望を持って、自分らしく過ごす居場所づくりによって、地域力を高める。	○乳幼児からお年寄り、障がい者(児)まで、誰もが集う場の提供 ○介護者の心のケアを行う場づくり ○認知症の方へのアクティビティ・ケアの実践 ○知的障がい者(児)の居場所での役務を担うことによる社会参加の場を提供 ○利用者による手作り作品の展示・販売、障がい者作業所の作品展示・販売など、生きがいづくり、社会参加の場を提供
	地域・イベント型	みんなで話して・考えて・自分らしい子育てみつげよう!	子育て応援隊249	200,000	○		孤立した子育てに悩む母親が、地域の仲間とつながり、個々に抱えている問題を解決し、楽しく子育てができるように支援する。	○公募にてNPプログラム参加母子を募り、計6回の講座を開催 ・親も子も仲良くなって講座期間中に限らず、長期にわたってお互いに支え合うことのできる仲間を作る。 ○子育て中の母親同士や子ども同士、母親と公民館登録保育者をはじめ、広く区内の人々が交流できる「えくぼ広場」を開催
	地域・日常型	新中浜サロン「ささえ愛」	新中浜サロン「ささえ愛」実行委員会	200,000	○		地域の中で世代を超えた活動を展開し、友達作りや楽しみ、希望のある場所を提供し、地域での定着を図り、助け合い、支え合い、楽しく暮らせる地域の構築を目指す。	○誰もが気軽に集まれるサロンの運営 ・自治会で活動している「にここ訪問員」や「おたすけ隊」と連携 ○定期的なイベントの開催 ・囲碁、将棋大会、夏休み中の寺小屋など開催
小計			3	600,000				

平成26年度 にいがた安心ささえ愛活動支援事業一覧

平成26年7月1日現在

区	事業分類	事業名	団体名	助成額(円)	H25採択	H24採択	事業目的	事業内容
西蒲区 (5団体)	コミュニティ・イベント型	いろはの里ひろば	松野尾地域コミュニティ協議会	200,000	○		地域の高齢者や子供を中心に、定期的にふれあい学び合う場を設ける。これを通して、高齢者の生きがい、健康で安全な生活への意識を高めるとともに、子供達を地域ぐるみで健やかに育てるための一助とする。いろいろな年代の人々が関わることにより、互いに支え合う温かい人間関係、力強いコミュニティを育ててゆく。	高齢者を中心とした「ひろば」を新設されたコミュニティセンターを会場に月1～2回開き、地域の小学生・保育園児・未就学児・他のグループと一緒に活動する。観劇、会食会、健康観察(血圧測定・体重測定)、講師を招いて講演会。ボランティアによる紙芝居、ゲーム、製作、合唱。保育園訪問。小学生との交流・他グループとの交流を行う。
	自治会・イベント型	はつらつ中高年の健康づくり教室	峰岡自治会	200,000	○		家に閉じこもり運動不足の中高年を集めて、全身運動を継続的に実施することで、血流を活発にして、柔軟な身体づくりや元気な中高年の交流コミュニティを確立し、今後取り組む活動の参加促進を図る。	健康づくり体操教室を月2回、年24回開催する。毎月第2週及び第4週の午前中1時間30分、峰岡集会所において講師を招き、健康づくり教室を開催し、健康講座と健康体操を実施する。
	自治会・日常型	「八幡の茶の間」	漆山自治会	200,000	○		・集会所を有効活用し、地域の活性化を図る。 ・誰もが気軽に参加できる「地域の茶の間」を定期的に開催することにより、地域住民がお互いにふれあい、助け合いながら健康づくりを進めてゆく機会とする。	・「八幡のお茶の間」:月2回 ・ラジオ体操:5月～10月(月曜～金曜日) ・舞踊の会:月1～2回(講師は月1回) ・散歩の会:ながら散歩(小中学校の下校時に防犯パトロールをしながら散歩する。) ・カーリンコン:年20回開催
	地域・イベント型	安心安全を考える食の健康推進事業	MOA自然農法新潟市普及会	200,000	○		地域の小学生に日本食の基本である「お米栽培」の一端を体験してもらい、食の大切さと自然の恵みに対する感謝する心を育てる。地域住民に対し、減塩などの健康的な食事法の紹介するとともに安心安全な自然農法による家庭菜園を学んでもらい、健全な食生活を送れるよう支援する。また、自然環境に対して興味を持ってもらう。	・漆山小学校生徒に田植え及び稲刈りの体験学習を学校と協働して行う。 ・栄養士による健康的な食生活に関する講義と調理実習をメインとした「食と健康セミナー」を年3回開催。そのうち1回は、自然農法実施者に家庭菜園の栽培方法を紹介してもらい、実習も行う。
	コミュニティ・日常型	「郷土食を次代につなぐレシピづくり事業」	中之口地区コミュニティ協議会	200,000	○		中之口の「地域づくりを促進するため、中之口の地域特性の重要な要素である「農・食」に着目して、地域の伝統に根ざした「食文化」についての研究を進め、あらためて「食」の大切さの啓発を図るとともに、「食」をとおした地域住民の健康の増進と生活文化の振興を図る。併せて、郷土食は身近でシンプルに作るので保存にも優れることから、防災食としての活用も図る。	中之口各地区における伝統的な郷土食について、地域の茶の間や食関係団体などの協力も得ながら聞き取り調査を行い、それらをレシピ集としてまとめ、関係団体に配布するとともに、それらを使った講習会等を開催するなどの活用を図る。また、聞き取り過程で得られた食に関する情報等については、随時「コミ協だより」に掲載するなど広く地域に還元する。
小計		5	1,000,000					
合計		27	4,630,000					